

2 1 戸別所得補償制度について

(財務省、農林水産省)

【内容】

- (1) 農業の戸別所得補償制度については、担い手の安定的な営農の継続や地域特産物の振興、戦略作物の生産性向上が図られるよう、特に「産地資金」について十分な予算額を確保すること。
- (2) 漁業所得補償制度については、その根幹である漁業共済の対象となる漁業種類や魚種を拡大するとともに、制度実施にあたって、県に過度な負担が生じないように十分配慮すること。
- (3) 畜産の戸別所得補償制度の創設にあたっては、家畜の種類や地域条件に配慮した公平な制度とすること。
- (4) 本県の農業産出額の6割を占める野菜・果樹や花き等の園芸部門は戸別所得補償制度の対象外であるが、水田作と同様に厳しい経営状況であることから、経営安定に向けた強力な支援策を講じること。

(背景)

- 農業の戸別所得補償制度の本格実施に当たり、水稻からの転作による地域特産物の振興や戦略作物の生産性の向上に向けた取組などを支援するための制度として「産地資金」制度が創設される。「産地資金」の平成23年度予算概算要求額は全国で430億円となっており、平成22年度の関係予算464億円を下回っている。この減額分は、最終的には担い手等への助成金の減額につながり、地域特産物の振興や戦略作物の生産性向上を図るうえでのインセンティブが十分に働かないことが懸念される。
- 漁業所得補償制度は、漁業共済の仕組みを活用するもので、漁業共済の対象となっている漁業種類が対象であり、採貝・採藻や潜水器漁業についてはほとんどが制度の対象とならない。また、資源管理計画の作成、履行確認等が所得補償の要件になっており、これらに係る業務、経費について、県に過重な負担が生じることが懸念される。
- 畜産の所得補償制度については、平成23年度からの導入は見送られたが、今後、導入を検討していく際には、畜産は家畜の種類や飼料の自給状況及び経営形態、規模などが異なり、一律の制度内容はなじまないため、家畜の種類や地域条件などを十分踏まえた内容としていく必要がある。
- 園芸農家は、生産コストの上昇により農業所得が減少し、厳しい経営状況である。平成23年度予算概算要求では、野菜は価格安定制度の拡充、果樹は改植時の補てんが盛り込まれたが、花きについては新たな支援策は盛り込まれなかった。また、園芸農家の経営安定に欠かせない施設（集出荷場、選果機、保冷库等）を整備する「強い農業づくり交付金」は、概算要求で予算額が激減しており、園芸産地への影響は極めて大きい。

(参 考)

1 「産地資金」の予算額

国		愛知県	
22年度	23年度(対前年比)	22年度	23年度
464億円 ^{※1}	430億円(93%)	8.52億円 ^{※2}	必要額 8.52億円

※1：激変緩和調整枠予算額260億円とその他作物助成金予算額204億円の合計

※2：激変緩和調整配分額7.29億円とその他作物助成実績1.23億円の合計

2 本県の漁業種類別経営体の状況(平成20年)

漁業種類	経営体数	構成比	所得補償制度の対象
小型底びき網、船びき網、釣等の漁船漁業	1,306	51.6%	○
潜水器漁業	113	4.5%	△ ほとんどが対象とならない [※] 。
採貝・採藻	747	29.5%	△ ほとんどが対象とならない [※] 。本県の主力であるアサリの腰マンガ漁業は対象外となる。
海面養殖業(のり等)	364	14.4%	○
計	2,530	100.0%	

※：対象となる魚種は、わかめ、こんぶ、てんぐさ、あわび。

出典：第12次漁業センサス(農林水産省)

3 本県畜産の概要(平成21年)

畜種	農家戸数(全国順位)	飼養頭羽数(全国順位)	1戸当たり(全国順位)
乳用牛	461戸(12位)	33,300頭(7位)	72.2頭(3位)
肉用牛	448戸(26位)	58,800頭(15位)	131.3頭(3位)
豚	268戸(8位)	372,300頭(10位)	1,389.2頭(21位)
採卵鶏	221戸(1位)	7,457千羽(3位)	33.7千羽(25位)

出典：畜産統計(農林水産省)

4 生産資材価格と農産物価格の推移及び価格安定制度等の状況

生産資材価格 ^{※1}	農産物価格 ^{※1,※2}	価格安定制度等
全体：11.3%増	野菜：0.7%増	・価格安定制度の拡充 (一部品目の農家負担の軽減等)
光熱動力：5.0%増 肥料：48.4%増	果実：8.5%減	・改植時の補てん制度の新設。 ・みかん、りんごの価格安定制度は従来どおり
	花き：7.0%減	・価格安定制度はない

※1：価格の増減は、平成21年を平成17年と比較。

※2：農産物価格は、この10年間では年次変動はあるものの、ほぼ横ばい。

出典：農林水産統計「農業物価指数(平成22年7月)」(農林水産省)

5 強い農業づくり交付金予算額の状況

(単位：百万円)

		21年度	22年度	23年度
国	交付金予算額 (21年度対比)	24,416 (100%)	14,385 (59%)	概算要求 3,138 (13%)